

学校の概要

1 本校の沿革

平成16年 4月 町内の山福田小学校，小国小学校，津田小学校，黒川小学校の4校を統合し，世羅西町立せらにし小学校として開校。

平成16年10月 町村合併により世羅町立せらにし小学校と改める。

2 学級編制

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	知的障害 特別支援学級	自閉症・情緒障害 特別支援学級1	自閉症・情緒障害 特別支援学級2	合計
男子	4	11	5	8	9	5	1	2	4	49
女子	10	6	6	9	17	8	1	2	1	60
合計	14	17	11	17	26	13	2	4	5	109

3 職員構成 (職員数25名)

職名	氏名	主任等	担当・分掌
校長	重谷美保		
教頭	越智俊雄		
(兼)事務長	光平悦子		
教諭	下井ひろみ	生徒指導主事 幼保小連携コーディネーター	第1学年担任 ことばの教育担当 音楽科 生徒指導部
教諭	横岩涼大	体力づくり推進リーダー ICT推進教師	第2学年担任 体育科 健康体力部
教諭	見田杏花		第3学年担任 図画工作科 教務・研究部
教諭	古原祐子	外国語教育推進リーダー	第4学年担任 外国語活動 生徒指導部
教諭	山崎朋恵	教務主任	第5学年担任 校内初任者指導教諭(主) 家庭科 総合的な学習の時間 特別活動 教務・研究部
教諭	森川晃彬	研究主任	第6学年担任 学びの変革推進教員 算数科 総合的な学習の時間特別活動 教務・研究部
助教諭	抹香美紀	書写担当	知的障害特別支援学級担任 国語科 生徒指導部
教諭	森重美智子	キャリア教育担当	自閉症・情緒障害特別支援学級担任 生活科 生徒指導部
教諭	上久保京子	道徳教育推進教師 図書館司書	自閉症・情緒障害特別支援学級担任 道徳科 生徒指導部
教諭	村田晃	保健主事 特別支援教育コーディネーター	専科 校内初任者指導教諭(副) 社会科 理科 図画工作科 健康体力部
教諭	井上さやか		
(兼)教諭	新庄譲児	拠点校指導教諭	
教諭	田丸英子	初任者後補充	
養護教諭	吉門由貴	教育相談担当	食育・健康教育推進 健康体力部
栄養教諭	竹内真優	食育推進リーダー	食育・健康教育推進 健康体力部
主事	伊吹加代子		事務
介助員	東覚昭美		
介助員	黒田和美		
介助員	岩城正子		
ALT	コロナド・マーク		外国語
特別非常勤講師	芦田秀美		外国語
特別非常勤講師	瀬尾紀枝		毛筆指導

学校医	岸 直彦 (岸医院)	眼科医	藤原 紀男 (藤原眼科)
歯科医	宮本 修司 (みやもと歯科)	学校薬剤師	松尾 真幸 (松尾薬局)
耳鼻科医	上田 勉 (世羅中央病院)		

- 4 学校メールアドレス seranishi-es@edu.town.sera.hiroshima.jp
 ホームページアドレス <http://www.edu.town.sera.hiroshima.jp/seranishi-es/index.htm>

5 校区の概要

せらにし小校区は、広島県のほぼ中央に位置し、世羅郡の西端にあたる。面積69.13㎡で、その70%近くが山林である。ほぼ中央部と南部は標高500mを越えるが、50%が標高350~400mメートルの台地で、なだらかな丘陵地が多い。東西に美波羅川、馬洗川、山福田川に沿って耕地が散在している。馬洗川の源が上津田地域、美波羅川の源も隣の青水地域であることから川に水量が少なく、約650にもおよぶ人造湖(ため池)がある。主産業は農業であるが、ほとんどが兼業農家である。

山中福田地域には、八幡神社のウラジロガシ、津田地域には「津田明神山備北層群粗面岩」の露頭といった県指定の天然記念物や、黒川地域の銅鑄出土地、小国太平寺の仁王門など、美しい自然と古い歴史から生まれた有形、無形の文化財が数多く存在している。

人口約3200人、約1400世帯で、高齢化が進んでいる。過疎化、少子化により、旧山福田小学校 旧小国小学校 旧津田小学校 旧黒川小学校を統合して平成16年4月から本校が開校した。

本校は、児童数109名、家庭数80戸、学校から3km以上の児童41名が、4台のスクールバスに分乗して通学している。

P T A活動は、活動目標を決めて熱心に活動する保護者も多く、参観日の参加者も多い。地区自治センターを中心に児童が参加できる行事があり、スポーツ少年団活動なども含めて、地域でも体験学習の場が用意されている。

